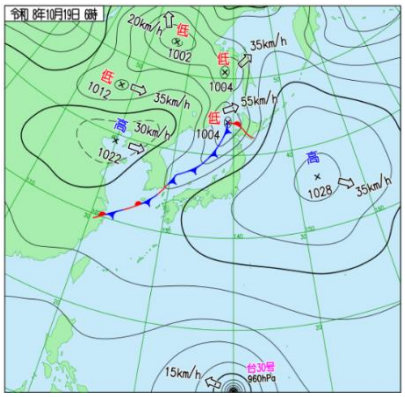
事業所防災リーダー　防災関連通信（令和 8 年 10 月 19 日）

■週間天気予報・天気図

日付	今日 19日(月)	明日 20日(火)	明後日 21日(水)	22日(木)	23日(金)	24日(土)	25日(日)
東京地方	曇時々晴	曇	曇	曇時々晴	曇	曇	曇
降水確率(%)	-/0/10/30	30/20/30/20	40	30	40	30	40
信頼度	-	-	B	A	B	B	C
東京 最低/最高(℃)	- / 27	20 / 27	22 / 29	17 / 24	15 / 21	14 / 22	16 / 23
日付	今日 19日(月)	明日 20日(火)	明後日 21日(水)	22日(木)	23日(金)	24日(土)	25日(日)
伊豆諸島	曇時々晴	曇	曇一時雨	曇一時雨	曇一時雨	曇一時雨	曇一時雨
降水確率(%)	-/10/10/20	30/30/20/10	60	50	50	50	50
信頼度	-	-	C	C	C	C	C
八丈島 最低/最高(℃)	- / 27	22 / 27	22 / 26	17 / 26	17 / 22	18 / 24	19 / 25
日付	今日 19日(月)	明日 20日(火)	明後日 21日(水)	22日(木)	23日(金)	24日(土)	25日(日)
小笠原諸島	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	曇	曇時々晴	曇時々晴	晴時々曇
降水確率(%)	-/20/20/20	20/20/10/10	20	30	30	30	20
信頼度	-	-	A	A	A	A	A
父島 最低/最高(℃)	- / 29	26 / 29	26 / 29	26 / 29	25 / 29	25 / 29	25 / 29



＜主要じょう乱の概要＞

・台風第 30 号については最新の台風予報を参照。

・21日から 22日にかけて、前線が本州付近を南下し、低気圧が発達しながらサハリン付近からカムチャツカ半島付近へ進む。

・22日から 24日にかけて、高気圧が朝鮮半島付近から日本の東に移動する。

・23日から 24日にかけて、前線が日本の南から西日本付近に北上し、不明瞭になる。

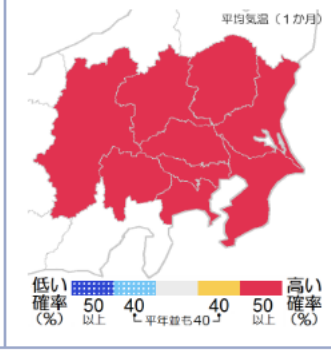
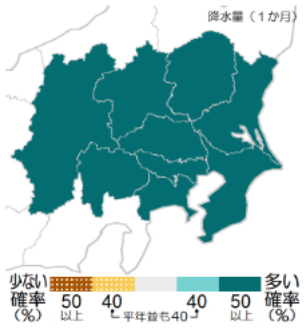
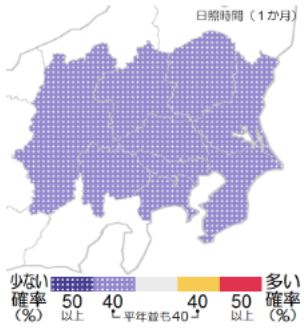
・25日は、次の前線が黄海から日本海にのびる。

＜防災事項＞ 11 時、17 時発表の早期注意情報に合わせて当項目は修正する場合があります。

・21日から 22日は、北日本と東日本では、低気圧の影響で荒れた天気となり、低気圧の発達の程度等によっては大しけ、大荒れとなるおそれがある。

・21日は、北日本では、前線の活動の程度等によっては警報級の大雨となるおそれがある。
・21日から23日頃は、沖縄・奄美では、台風第30号の影響で、大しけとなるおそれがあり、台風の進路等によっては大荒れや警報級の高潮になるおそれがある。

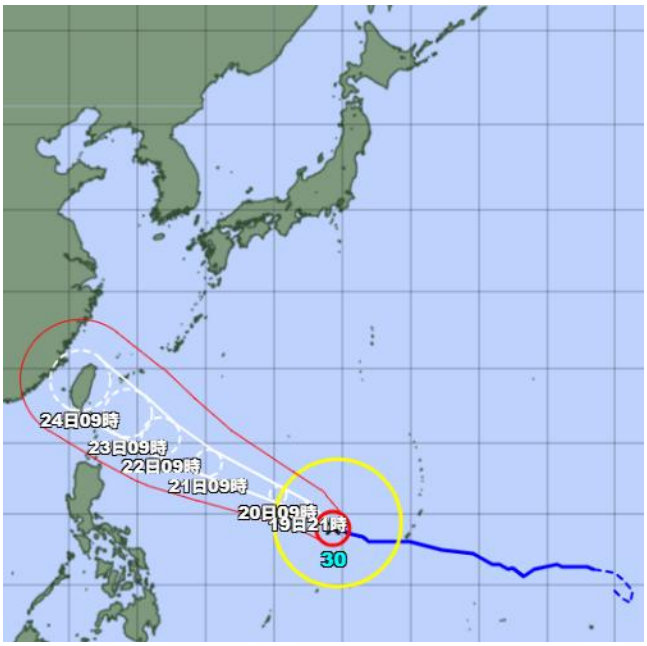
■向こう1か月の平均気温・降水量・日照時間の見込み　10月17日～11月16日

	平均気温（向こう1か月）	降水量（向こう1か月）	日照時間（向こう1か月）
関東甲信地方	低10 並20 高**70**% **高い**見込み	少20 並30 多**50**% **多い**見込み	少**40** 並**40** 多20% **平年並か少ない**見込み
数値は予想される出現確率（%）です			

○暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。
○低気圧や前線の影響を受けやすいため、向こう1か月の降水量は多く、日照時間は平年並か少ないでしょう。
○天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

■気象台からのコメント　令和8年10月19日(月)　4時47分
＜10月23日までの警報等の可能性＞
○東京地方・伊豆諸島・小笠原諸島
・警報等の可能性は低い見込みです。

■台風情報（令和8年10月19日）



台風第30号(チャンパー)	
2026年10月19日09時45分発表	
19日09時の実況	
種別	台風
大きさ	大型
強さ	非常に強い
存在地域	フィリピンの東
中心位置	北緯14度00分 (14.0度) 東経139度20分 (139.3度)
進行方向、速さ	西北西 20 km/h (11 kt)
中心気圧	950 hPa
中心付近の最大風速	50 m/s (95 kt)
最大瞬間風速	70 m/s (135 kt)
25m/s以上の暴風域	全域 130 km (70 NM)
15m/s以上の強風域	北東側 560 km (300 NM)
	南西側 440 km (240 NM)